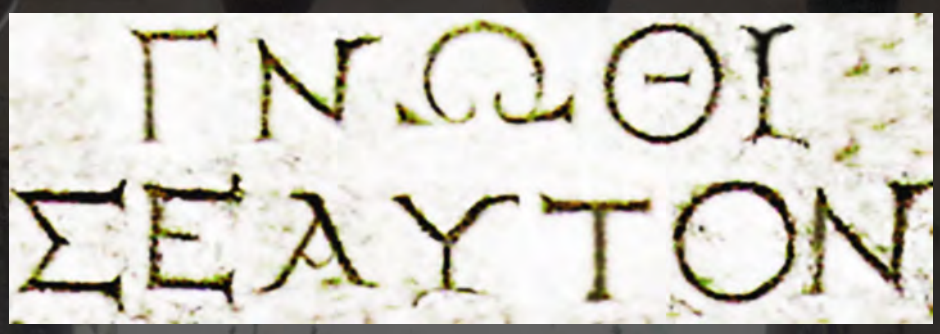

法政哲学会 第４３回大会

総合司会　石川伊織（新潟県立大学教授名誉教授）

１３：１０～１４：００

テュービンゲン期ヘーゲルにおける「主体的」宗教の脱神話化と再神話化

服部悠（法政大学大学院博士後期課程）　司会　片山善博（日本福祉大学教授）

１４：００～１４：５０

清沢満之の生涯と学説――人的な繋がりを中心に

鈴村裕輔（名城大学准教授）　司会　山本英輔（金沢大学教授）

１５：０５～１７：２０

シンポジウム　キルケゴールを軸とした２０世紀思想の比較検討

主体性を問うことのアクチュアリティ

――アドルノのキルケゴール受容からの一試論

吉田敬介（法政大学専任講師）

初期ハイデガーの実存思想

――キルケゴール受容の観点から

君嶋泰明（法政大学准教授）

二つの大戦と実存思想のゆくえ

――バタイユおよびフランス現代思想を中心に

酒井健（法政大学教授）

司会　西塚俊太（法政大学准教授）

２０２３年５月２７日（土）

会場

法政大学市ヶ谷キャンパス

ポアソナードタワー２６階

スカイホール

問合せ先
法政大学文学部哲学研究室内
法政哲学会事務局
tetsugakukai@phs.i.hosei.ac.jp

背景　エルサレム　聖墳墓教会

copyright © 2009 Toshihiko Furuya